

12月4日～10日は人権週間

国際連合は、『世界人権宣言』が1948年(昭和23年)12月10日の第3回総会で採択されたことを記念して、12月10日を「人権デー」と決めました。そして法務省と全国人権擁護委員連合会が、同宣言が採択されたことを記念して、1949年(昭和24年)から毎年12月10日を最終日とする1週間12月4日～10日を「人権週間」と定め、広く国民に人権デーの意義を訴えるとともに人権意識の高揚を図っています。

第21回人権フェアを開催します

日時=12月3日(土)13時～

場所=DMG MORI やまと郡山城ホール 小ホール

内容=・第21回人権ショートレター入賞者発表 最優秀賞・優秀賞の朗読
・和太鼓演奏「片桐西小学校 子ども人権フォーラム」
・講演会「いのちから、いのちへ～生かされていると気づいた日～」
講師=岩崎 順子さん

◆人権相談所を開設します

時間=10時～12時

場所=DMG MORI やまと郡山城
ホール2階 会議室A

担当=人権擁護委員(予約不要)

【共通】問合せ=人権施策推進課(☎53-1158・FAX53-1211)

モーニングセット検診(胃がん・肺がん・結核検診) ～コロナ禍で、がん検診を控えていませんか?～

日時=令和5年1月24日(火)・27日(金)、2月7日(火)9時～10時30分(受付) 場所=さんて郡山

対象・定員=30歳以上の市民(平成5年3月31日以前に生まれた人)、各日30人


内容・費用=胃がん:胃部エックス線バリウム検査、1,000円

肺がん・結核:胸部エックス線検査、300円(喀痰検査は問診結果で必要と判断された人のみ、700円)

・胃がん検診は、過去に、造影剤の副作用があった人、誤嚥等があった人、体重が135kg以上の人、立位保持ができない、撮影台の手すりをつかんで身体を支えることができない人は検診を受けられません。他にも、検診を受けられない条件があります。・無料となる条件があります。

※詳細はお問い合わせください。

申込方法=下記①～③のいずれかの方法で申し込んでください。(注)電話・FAXは不可。

①市ホームページの 申込フォーム から申込み 	②さんて郡山の 窓口にて、 申込用紙を 記入する	③ハガキで申込み 必要事項を記入し「さんて郡山」(〒639-1136 大和郡山市本庄町 317-2)へ郵送。 ハガキ1枚で複数人の申込みも可能。 (必要事項) ◆希望日(1月24日/27日/2月7日/どの日でも可) ※複数日の選択可。 ◆希望する検診名(胃がん・肺がん・両方) ◆〒住所・名前・性別・生年月日・電話番号
---	-----------------------------------	---

申込み期間=12月1日(木)～26日(月)(必着)応募期間終了後、検診日の2週間前までに受診券を送付します。

・当日は、会場・検診車内において新型コロナウイルス感染対策を講じて実施します。新型コロナウイルスに感染している人、濃厚接触者、風邪等の症状がある人は受けられません。

・結核の早期発見のため65歳以上の方は年に1回胸部エックス線検査を受けてください。

問合せ=さんて郡山(☎58-3333)

広 告 欄